

国家試験「知的財産管理技能検定」

〈第27回試験（2017年7月9日（日））実施結果データ〉

試験種	申込者数	合格者数
1級(特許)学科	—	—
1級(コンテンツ)学科	193	22
1級(ブランド)学科	—	—
1級(特許)実技	—	—
1級(コンテンツ)実技	—	—
1級(ブランド)実技	34	31
2級学科	1,680	794
2級実技	1,883	1,046
3級学科	3,125	2,085
3級実技	3,058	2,175
合計	9,973	6,153

・学生現役3級合格ランキング（学生3級合格者の所属する学校上位ランキング）

順位	大学・大学院ベスト10
1	東洋大学
2	日本大学
3	徳島大学
4	大阪工業大学
5	早稲田大学
6	明治大学
7	国士舘大学
7	國學院大學
9	立命館大学
10	中央大学

順位	専門学校ベスト5
1	東京法律専門学校

※第27回検定試験（2017年7月実施）
で3級技能士となった者を集計
※受験申込時にとった任意アンケートを
集計
※出身大学の集計ではありません

順位	高校・高専ベスト10
1	京都府立工業高等学校
2	岐阜県立大垣商業高等学校
3	茨城工業高等専門学校
3	岐阜県立岐阜工業高等学校
3	香川高等専門学校
3	沼津工業高等専門学校
7	一関工業高等専門学校
7	長野県岡谷南高校
7	学習院女子高等科
7	神奈川県立茅ヶ崎北陵高校
7	苫小牧工業高等専門学校

〈知的財産管理技能士数〉※第27回試験結果までの合計人数

(人)

1級 (特許専門業務)	1級 (コンテンツ専門業務)	1級 (ブランド専門業務)	2級 (管理業務)	3級 (管理業務)	合計
1,701	277	181	29,634	52,361	84,154

〈次回実施予定〉第29回試験実施日：2018年3月11日（日）

実施試験種：1級学科試験（ブランド専門業務）・1級実技試験（特許専門業務）・2級（管理業務）・3級（管理業務）

申込締切日：2018年1月31日（水）会場：17地区 ※1級実技試験は東京地区のみ

【知的財産管理技能検定 データ・資料】 http://www.kentei-info-ip-edu.org/exam_kekka.html

【知的財産管理技能検定 年間実施予定】 http://www.kentei-info-ip-edu.org/exam_youryo/exam_yotei

【知的財産管理技能検定 合格者の声】 <http://www.kentei-info-ip-edu.org/exam/voice/goukaku.html>

IPLawTest（知的財産法学試験）

「IPLawTest」は、知的財産法の知識レベルをスコアにより評価することができる新たなテストです。

〈第1回IPLawTest実施結果データ〉

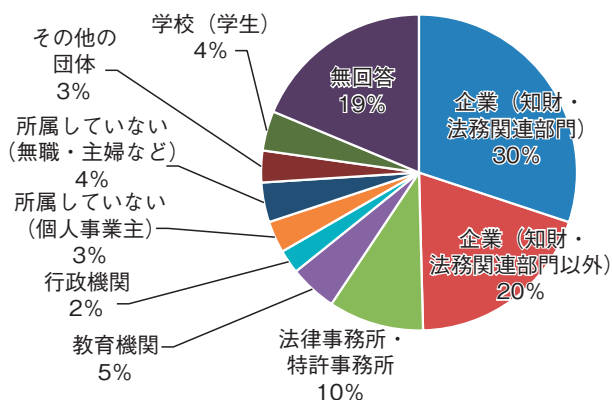
試験日：2017年8月6日（日）

実施試験種：総合テスト、法領域別テスト（特許法・実用新案法、商標法）

受験者属性：

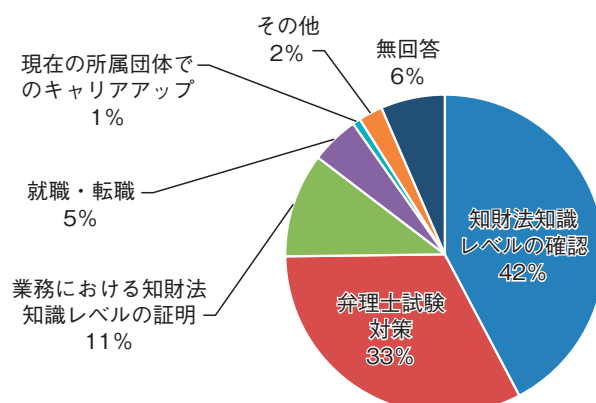
・属性

職業	割合
企業（知財・法務関連部門）	30.1%
企業（知財・法務関連部門以外）	19.5%
法律事務所・特許事務所	9.8%
教育機関	4.9%
行政機関	2.4%
所属していない（個人事業主）	3.3%
所属していない（無職・主婦など）	4.1%
その他の団体	3.3%
学校（学生）	4.1%
無回答	18.7%



・受験動機

受験動機	割合
知財法知識レベルの確認	42.3%
弁理士試験対策	32.5%
業務における知財法知識レベルの証明	10.6%
就職・転職	4.9%
現在の所属団体でのキャリアアップ	0.8%
その他	2.4%
無回答	6.5%



結果（スコア）：

	総合	法領域別	
		特許法・実用新案法	商標法
最高スコア	845	820	920
平均スコア	597	576	659
最低スコア	340	265	130

【第1回実施結果データ】 https://iplt.ip-edu.org/data/result_01.html

第1回IPLawTest（2017年8月6日）成績優秀者（敬称略）：

テスト	スコア	氏名
総合テスト	845	日根野 照彦
法領域別テスト（特許法・実用新案法）	820	齋藤 明敏
法領域別テスト（商標法）	920	芦川 紗友香
	920	青沼 知春

〈第2回IPLawTest実施予定〉

試験日：2018年4月29日（日）

実施試験種：総合テスト（60問）、法領域別テスト（各20問／特許法・実用新案法、商標法、著作権）

【IPLawTest】 <https://iplt.ip-edu.org/>

知的財産アナリスト認定講座

「知的財産アナリスト」は、企業経営・ファイナンス・知的財産の専門知識を基に各種情報の収集・分析・評価等を行い、企業の戦略的経営に資する情報を提供することにより、経営と知的財産を架橋できる専門人材です。当協会では、特許とコンテンツビジネスの2つのそれぞれの領域に特化した講座および認定試験（学科試験・実技試験）を実施し、資格認定を行っています。

資格認定後は、「知的財産アナリスト」の知識・スキルを活用し、様々な教育機関・メディアにおいて講師活動や執筆活動をするなど、多くの知財アナリストが活躍しています。また、企業や特許事務所から「知的財産アナリスト」を対象とした求人が寄せられ、採用された知的財産アナリストは採用企業・事務所から高い評価を受けています。
※2017年11月現在の認定者数は、合計648名です（特許領域513名／コンテンツ領域135名）。

・知的財産アナリスト認定講座（特許） http://ip-edu.org/ipa_nintei

モノづくり領域を題材に、知財情報とマーケティング情報等を解析して過去分析のみならず将来予測まで行うユニークな手法を学び、経営企画、研究開発、知的財産等の関連部門と連携しながらM & Aに代表される知財デューデリジェンスの実施や知的財産報告書の作成、経営戦略・知的財産戦略の策定・提案等ができる専門人材「知的財産アナリスト（特許）」を養成しています。最近では、2017年4月に発表された「知財人材スキル標準」（version2.0）に追加された『IPランドスケープ』業務の担い手としても注目されています。

・知的財産アナリスト認定講座（コンテンツ・ビジネスプロフェッショナル） http://ip-edu.org/ipa_con

IoTやAI、ビッグデータ等の技術の進展により、いわゆるコンテンツ産業のみならず、製造業やサービス産業等においてもコンテンツを利用した新たなビジネスモデルが次々と創造されつつあります。本講座では、コンテンツやその事業を「ビジネス」の観点から評価・分析し、収益を生み出すための戦略的な事業計画の策定・提案等ができるプロフェッショナル「知的財産アナリスト（コンテンツ）」を養成しています。

■今後の実施予定 <http://ip-edu.org/ipa>

知的財産アナリスト認定講座（特許）	第19期講座 2018年初春頃（予定）
知的財産アナリスト認定講座（コンテンツ・ビジネスプロフェッショナル）	第12期講座 2018年初夏頃（予定）

各領域の認定講座や関連イベントの開催情報、講座修了者の活動・成果、知的財産アナリストを対象とした求人等の情報をメールマガジンで発信しています。本資格の取得や活用をお考えの方は、お気軽にご登録ください。

【知的財産アナリスト無料メールマガジン「IPA通信」】 http://ip-edu.org/ipa_ml

知財図書館

知財図書館より「郵送複写サービス」のご案内



当財団の図書館は、知的財産法分野を中心に国内外の図書や雑誌を所蔵し、一般に公開しています。来館してご利用いただくほかに、文献複写の取り寄せも可能です。遠方の方や、資料収集をしたくても時間が取れないという方、ぜひご利用ください。

「郵送複写サービス」の利用をご希望の方は、メールにて、複写する資料と複写箇所、郵送先、連絡先（学生の場合は、学校名と学籍番号（学生番号））を記入し、library@fdn-ip.or.jpまでお申し込みください。

料金は複写料金の他に手数料と郵送料がかかります。詳しくはホームページをご覧ください。

【知財図書館】 <https://www.iip.or.jp/library/index.html>